



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月9日

上場会社名 株式会社ソネック
 コード番号 1768 URL <https://www.sonec-const.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福島孝一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 清水省己
 四半期報告書提出予定日 2020年11月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 079-447-1551

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	7,286	3.5	384	3.5	412	3.7	281	3.5
2020年3月期第2四半期	7,553	24.2	398	3.9	428	3.7	271	4.1

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 304百万円 (18.1%) 2020年3月期第2四半期 258百万円 (14.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	38.35	
2020年3月期第2四半期	37.04	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	10,180	6,921	68.0
2020年3月期	11,294	6,763	59.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 6,921百万円 2020年3月期 6,763百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		20.00	20.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,925	0.4	846	5.0	889	3.0	585	8.5	79.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	7,500,000 株	2020年3月期	7,500,000 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	164,585 株	2020年3月期	164,585 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	7,335,415 株	2020年3月期2Q	7,335,475 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により国内景気は不透明感が漂いましたが、経済活動再開以降、持ち直しの動きもでてくる一方、業種により温度差が表れる傾向も見られました。

建設業界におきましては、自然災害により公共事業は大幅な補正予算が付いたものの、民間工事においては計画中止や見送り等がなされ、新型コロナウイルス感染発生による工事休止も発生する等、予断を許さぬ状態が続きました。一方、運輸業界におきましては、宅配便等の個人需要は急増したものの、B to Bの荷動きは大幅に減少し、引続き低迷状態にありました。

このような状況の下で、当社グループは主たる建設事業の受注獲得に全社をあげて注力してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、建設事業の受注高は82億45百万円となり、通期受注計画155億円に対する進捗率は53.2%となっております。

売上高につきましては、建設事業における期首繰越工事、当期受注工事ともに施工進捗はおおむね順調でありましたが前年実績を若干下回り、運輸事業は前年実績比で輸送量が減少したことから、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比2億67百万円減少の72億86百万円となりました。

次に、利益につきましては、建設事業において完成工事総利益率が0.2ポイント改善したものの、売上高の減少により、当第2四半期連結累計期間の営業利益は3億84百万円で前年同期比13百万円の減益、経常利益は4億12百万円で前年同期比15百万円の減益となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、前期計上した投資有価証券評価損19百万円の当期計上がなかったため、2億81百万円と前年同期比9百万円の増益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

	売 上 高		セグメント利益(営業利益)	
・建設事業	71億86百万円	(前年同期比 3.5%減)	3億81百万円	(前年同期比 2.5%減)
・運輸事業	99百万円	(前年同期比 8.1%減)	3百万円	(前年同期比 55.7%減)

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は86億81百万円となり、前連結会計年度末に比べ、11億50百万円減少いたしました。これは主に、現金預金が13億4百万円増加する一方、受取手形・完成工事未収入金等が24億58百万円減少したことによるものであります。

固定資産は14億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ、37百万円増加いたしました。これは主に投資有価証券が時価上昇により32百万円増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は101億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ、11億13百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は30億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ、12億68百万円減少いたしました。これは主に、未成工事受入金が1億24百万円増加する一方、前連結会計年度末における支払債務の決済進展等により、支払手形・工事未払金等が14億18百万円減少したことによるものであります。固定負債は2億55百万円となり、前連結会計年度末に比べ3百万円減少いたしました。

この結果、負債合計は32億59百万円となり、前連結会計年度末に比べ、12億71百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は69億21百万円となり、前連結会計年度末に比べ、1億58百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が1億34百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は68.0%（前連結会計年度末は59.9%）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、42億52百万円となり、前連結会計年度末より13億4百万円増加いたしました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは14億76百万円の資金の増加となりました。その主な要因は、仕入債務が14億18百万円減少したことにより資金が減少する一方、税金等調整前四半期純利益4億12百万円、および売上債権が24億58百万円減少したこと等により資金が増加したためであります。

（前第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは22億円の資金の減少）

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、22百万円の資金の減少となりました。その主な要因は、有形固定資産の取得による支出2百万円および投資有価証券の取得による支出3百万円等により資金が減少したためであります。

（前第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは11百万円の資金の減少）

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、1億48百万円の資金の減少となりました。その主な要因は、配当金の支払額1億47百万円によるものであります。

（前第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは1億46百万円の資金の減少）

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、2020年5月8日に公表いたしましたものから修正は行っておりません。2021年3月期第2四半期の業績につきましては、2020年10月30日開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	2,953,263	4,258,213
受取手形・完成工事未収入金等	6,887,316	4,428,412
未成工事支出金	8,099	31,892
材料貯蔵品	2,332	1,355
その他	40,473	20,959
貸倒引当金	△59,270	△59,270
流動資産合計	9,832,216	8,681,563
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	336,783	337,733
機械、運搬具及び工具器具備品	318,005	318,613
土地	846,034	846,034
建設仮勘定	—	1,401
減価償却累計額	△513,250	△527,335
有形固定資産合計	987,572	976,446
無形固定資産	11,641	11,248
投資その他の資産		
投資有価証券	254,624	287,141
会員権	92,786	103,319
繰延税金資産	117,466	118,918
その他	44,477	48,509
貸倒引当金	△46,160	△46,160
投資その他の資産合計	463,194	511,728
固定資産合計	1,462,407	1,499,424
資産合計	11,294,624	10,180,987

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	3,635,082	2,217,036
未払法人税等	137,757	148,680
未成工事受入金	339,453	464,127
完成工事補償引当金	4,000	29,000
賞与引当金	57,300	57,200
その他	98,909	87,950
流動負債合計	4,272,502	3,003,994
固定負債		
役員退職慰労引当金	44,168	46,171
退職給付に係る負債	198,765	194,229
その他	15,636	14,923
固定負債合計	258,570	255,323
負債合計	4,531,073	3,259,318
純資産の部		
株主資本		
資本金	723,000	723,000
資本剰余金	477,001	477,001
利益剰余金	5,625,618	5,760,222
自己株式	△83,103	△83,103
株主資本合計	6,742,516	6,877,120
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,034	44,549
その他の包括利益累計額合計	21,034	44,549
純資産合計	6,763,551	6,921,669
負債純資産合計	11,294,624	10,180,987

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高		
完成工事高	7,445,169	7,186,755
運輸事業売上高	108,271	99,503
売上高合計	7,553,441	7,286,258
売上原価		
完成工事原価	6,796,991	6,549,613
運輸事業売上原価	85,612	82,725
売上原価合計	6,882,604	6,632,338
売上総利益		
完成工事総利益	648,177	637,142
運輸事業総利益	22,658	16,777
売上総利益合計	670,836	653,920
販売費及び一般管理費	272,169	269,218
営業利益	398,666	384,702
営業外収益		
受取利息	101	31
受取配当金	7,191	5,913
受取賃貸料	24,798	24,618
売電収入	1,248	1,205
その他	2,355	1,735
営業外収益合計	35,696	33,505
営業外費用		
賃貸費用	5,042	4,760
売電費用	863	797
その他	49	0
営業外費用合計	5,955	5,558
経常利益	428,407	412,649
特別損失		
固定資産除却損	—	0
投資有価証券評価損	19,818	—
特別損失合計	19,818	0
税金等調整前四半期純利益	408,589	412,649
法人税、住民税及び事業税	137,572	138,623
法人税等調整額	△696	△7,286
法人税等合計	136,875	131,337
四半期純利益	271,714	281,311
親会社株主に帰属する四半期純利益	271,714	281,311

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	271,714	281,311
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,688	23,515
その他の包括利益合計	△13,688	23,515
四半期包括利益	258,025	304,826
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	258,025	304,826
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	408,589	412,649
減価償却費	24,257	16,494
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	2,000	25,000
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,900	△100
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,501	2,002
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△1,300	△4,536
受取利息及び受取配当金	△7,293	△5,945
投資有価証券評価損益(△は益)	19,818	-
売上債権の増減額(△は増加)	△1,739,301	2,458,904
未成工事支出金等の増減額(△は増加)	3,091	△22,816
仕入債務の増減額(△は減少)	△610,471	△1,418,045
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△42,388	124,674
未払消費税等の増減額(△は減少)	△42,480	19,587
その他	△59,594	△9,541
小計	△2,040,672	1,598,326
利息及び配当金の受取額	7,313	5,947
法人税等の支払額	△167,484	△128,115
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,200,843	1,476,158
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,801	△2,959
無形固定資産の取得による支出	-	△2,000
投資有価証券の取得による支出	△3,578	△3,167
会員権の取得による支出	-	△10,533
その他	△77	△4,048
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,456	△22,708
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△145,622	△147,787
その他	△774	△712
財務活動によるキャッシュ・フロー	△146,396	△148,500
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,358,696	1,304,949
現金及び現金同等物の期首残高	3,950,762	2,947,263
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,592,066	4,252,213

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(会計上の見積りに対する新型コロナウイルス感染症の影響に関する開示)

当社グループは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対し、オフィスや作業所間で人員移動を極力避ける等の行動基準の策定、テレワーク等勤務体制の変更等、感染防止対策を徹底いたしました。その結果、前連結会計年度における新型コロナウイルス感染症の事業への影響は軽微となりました。

当連結会計年度につきましても新型コロナウイルス感染症の脅威は存在するものの、前期からの繰越工事と足元の受注状況等を考慮した結果、現時点では事業への影響は限定的と考えられ、当社グループの業績は安定的に推移すると仮定しております。

このような一定の仮定のもと、繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	建設事業	運輸事業	合計 (注)
売上高			
(1) 外部顧客への売上高	7,445,169	108,271	7,553,441
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	7,445,169	108,271	7,553,441
セグメント利益	390,879	7,787	398,666

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	建設事業	運輸事業	合計 (注)
売上高			
(1) 外部顧客への売上高	7,186,755	99,503	7,286,258
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	7,186,755	99,503	7,286,258
セグメント利益	381,251	3,450	384,702

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

① 受注高

(単位：千円、%)

項目			前年同四半期累計期間 (2020年3月期 第2四半期)		当第2四半期累計期間 (2021年3月期 第2四半期)		比較増減		(参考) 2020年3月期	
			金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
建設事業	建築	官公庁	629,600	7.8	1,230,542	14.9	600,942	95.4	632,083	4.0
		民間	6,983,874	86.4	4,668,902	56.6	△2,314,971	△33.1	14,129,023	90.1
		計	7,613,474	94.2	5,899,444	71.5	△1,714,029	△22.5	14,761,106	94.1
	土木	官公庁	—	—	1,706,360	20.7	1,706,360	—	351,680	2.3
		民間	471,622	5.8	639,967	7.8	168,344	35.7	566,365	3.6
		計	471,622	5.8	2,346,327	28.5	1,874,704	397.5	918,045	5.9
業	計	官公庁	629,600	7.8	2,936,902	35.6	2,307,302	366.5	983,763	6.3
		民間	7,455,497	92.2	5,308,870	64.4	△2,146,626	△28.8	14,695,388	93.7
		計	8,085,097	100.0	8,245,772	100.0	160,675	2.0	15,679,151	100.0

② 売上高

(単位：千円、%)

項目			前年同四半期累計期間 (2020年3月期 第2四半期)		当第2四半期累計期間 (2021年3月期 第2四半期)		比較増減		(参考) 2020年3月期	
			金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
建設事業	建築	官公庁	1,843,768	24.4	441,991	6.1	△1,401,777	△76.0	2,655,586	16.8
		民間	4,917,878	65.1	6,345,479	87.0	1,427,601	29.0	11,773,974	74.2
		計	6,761,647	89.5	6,787,470	93.1	25,823	0.4	14,429,560	91.0
	土木	官公庁	—	—	169,086	2.3	169,086	—	82,114	0.5
		民間	683,522	9.1	230,198	3.2	△453,324	△66.3	1,121,137	7.1
		計	683,522	9.1	399,284	5.5	△284,237	△41.6	1,203,251	7.6
業	計	官公庁	1,843,768	24.4	611,077	8.4	△1,232,690	△66.9	2,737,700	17.3
		民間	5,601,401	74.2	6,575,677	90.2	974,276	17.4	12,895,112	81.3
		計	7,445,169	98.6	7,186,755	98.6	△258,414	△3.5	15,632,812	98.6
運輸事業			108,271	1.4	99,503	1.4	△8,768	△8.1	223,876	1.4
合計			7,553,441	100.0	7,286,258	100.0	△267,182	△3.5	15,856,688	100.0

③ 次期繰越高

(単位：千円、%)

項目			前年同四半期累計期間 (2020年3月期 第2四半期)		当第2四半期累計期間 (2021年3月期 第2四半期)		比較増減		(参考) 2020年3月期	
			金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
建設事業	建築	官公庁	3,949,976	27.5	3,929,193	26.4	△20,783	△0.5	3,140,642	22.8
		民間	10,016,471	69.6	8,628,947	58.2	△1,387,523	△13.9	10,305,524	74.8
		計	13,966,447	97.1	12,558,140	84.6	△1,408,307	△10.1	13,446,166	97.6
	土木	官公庁	—	—	1,806,839	12.2	1,806,839	—	269,566	1.9
		民間	410,365	2.9	477,262	3.2	66,897	16.3	67,493	0.5
		計	410,365	2.9	2,284,101	15.4	1,873,736	456.6	337,059	2.4
業	計	官公庁	3,949,976	27.5	5,736,032	38.6	1,786,055	45.2	3,410,208	24.7
		民間	10,426,836	72.5	9,106,209	61.4	△1,320,626	△12.7	10,373,017	75.3
		計	14,376,812	100.0	14,842,241	100.0	465,428	3.2	13,783,225	100.0